

○職場環境等要件について

	職場環境等要件	取り組み内容
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修、職員研修及び職員会議で法人理念や概要、研修育成制度や人事考課制度等を説明。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら喀痰吸引、認知症等の研修を受講できるよう勤務を調整。 ・階層に応じた研修の他、個々の希望により選択できる研修メニューを用意しキャリアアップを支援。
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇が取得しやすい環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所・職域ごとに個々の取得状況を管理し、取得を促進する。
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・療法士による腰痛予防研修や介護ロボットの導入等により、腰痛予防に努める。 ・職種別連絡会で毎年、法人指針及びマニュアルの確認、見直しを行う。
生産性向上のための業務改善の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録、申し送り等は介護支援システムを活用すると共にタブレットによる記録で業務効率化を図り、介護ロボットの導入より、身体的負担の軽減を図る。
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア別、事業所別会議や目的別の委員会、職種別連絡会を開催し、意見交換、検討を実施。 ・法人理念及び行動規範を理解し深める研修を実施。